キャリア教育支援プログラム

紀南高校におけるキャリア教育の推進			1年	2年	3年
職業的(進路)発達の段階			現実的探索・試行と社会的移行準備の時期		
〇職業的(進路)発達課題 各発達段階において達成しておくべき課題を、進路・職業の選択能力及び将来の職業人 としての必要な資質の形成という側面から捉えたもの			・自己理解の深化と自己受容 一自己理解と個性について考える。—	・選択基準としての職業観・勤労観の確立 一進路適性を知る。一	・将来設計の立案と社会的移行の準備・進路の現実的吟味と試行的参加一進路実現一
職業的(進路)発達にかかわる諸能力			期待される能力・態度と活動例		
領域	領域説明	能力解説	・自己の職業的な能力や適性を理解し、伸ばそうとする。	・自己の職業的な能力や適性を理解し、それを受け入れて	- ウコの職業的が出もめ落めて理解し、 生物やウナナス
人間関係形成能力	人々とコミュニケーションを図	自己理解を深め、他者の多様な個性を理解し、 互いに認め合うことを大切にして行動していく能力		伸ばそうとする。・他者の価値観や個性のユニークさを理解 し、それを受け入れる。	・他者との関係を理解し、互いに助け合い、協調性を高める。
		紀南高校における教科・領域 活動例	・個人面談と進路希望アンケート・人権学習	・個人面談と進路希望アンケート・進路適性検査・人権学習	
		【コミュニケーション能力】 多様な集団・組織の中で、コミュニケーションや 豊かな人間関係を築きながら、自己の成長を果 たしていく能力	・自己の思いや意見を適切に伝え、他者の意志等を的確に 理解する。	・異年齢の人や異性等多様な他者と、場に応じた適切なコミュニケーションを図る。	・リーダー、フォロアーシップを発揮して相手の能力を引き出し、チームワークを高める。新しい環境や人間関係に適応できる。
		紀南高校における教科・領域 活動例	・紀南高祭・クラスマッチ・対話集会(同窓生、PTA)・交通安全啓発活動	・インターンシップ、インターンシッププレゼンテーション・紀南高祭・クラスマッチ・修学旅行・交通安全啓発活動	・紀南高祭・クラスマッチ・交通安全啓発活動
情報活用能力		【情報収集・探索能力】 進路や職業等に関する様々な情報を収集・探索 するとともに、必要な情報を選択・活用し、自己 の進路や生き方を考えていく能力	・卒業後の進路や職業・産業の動向について、多面的、多 角的に情報を集め検討する。	・就職後の学習の機会や、上級学校卒業時の就職等に関する情報を探索する。実際の職場を見学し、視野を深める。	・職業生活における権利と義務や、責任及び職業に就く手続き方法などが分かる。・調べたことなどを自分の考えを交え、各種メディアを通して発表、発信する。
		紀南高校における教科・領域 活動例	・進路ガイダンス ・次年度の科目選択・各種講話(生徒指導部)	・進路ガイダンス ・事業所見学・次年度の科目選択・作文、 小論文学習・各種講話(生徒指導部)・企業、大学見学	・統一応募用紙学習・進路ガイダンス・上級学校、事業所 見学・卒業生との懇談会・作文、小論文学習・各種講話(生 徒指導部)・「KOMAME」学習
		【職業理解能力】 様々な体験等を通して学校で学ぶことと社会・職 業生活との関連や、今しなければならないことな どを理解していく能力		 上級学校見学や職場見学、インターンシップ等で得たことを以後の学習や進路選択に生かす。 	て理解し、習得する。・多様な職業観、勤労観を理解し、職業、勤労に対する理解、認識を深める。
		紀南高校における教科・領域 活動例	・進路研究(☆農業、林業体験☆地元企業見学☆大学講義 ☆専門学校体験)	・インターンシップ・看護体験・介護福祉等の科目選択と学習	介護福祉等の科目
将来設計能力	実を踏まえながら、前向きに自己の将来を設計する。	【役割把握・認識能力】 生活・仕事上の多様な役割や意義及びその間 連等を理解し、自己の果たすべき役割等につい て認識を深めていく能力		- 学校、社会において自分の果たすべき役割を自覚し、積極的に役割を果たす。・将来設計に基づいて、今取り組むべき学習や活動を理解する。	・ライフステージに応じた個人的、社会的役割や責任を理解する。・様々な職業の社会的役割や意義を理解し、自己の生き方を考える。
		紀南高校における教科・領域 活動例	ついての講話と学習	・インターンシップ・奉仕活動・各種生徒会活動・養護老人施 設慰問・生と性についての講話と学習	徒会活動・養護老人施設慰問・生と性についての講話と学
		【計画実行能力】 目標とすべき将来の生き方や進路を考え、それ を実現するための進路計画を立て、実際の選択 行動等で実行していく能力	・生きがい、やりがいがあり自己を生かせる生き方や進路を 現実的に考える。	・職業についての総合的、現実的な理解に基づいて将来を 設計し、進路計画を立案する。	・将来設計、進路計画を見直し再検討を行い、その実現に取り組む。
		紀南高校における教科・領域 活動例	・高校生活の適応と生活習慣作り(生徒指導部・進路指導部 講話)・外部講師による進路講演会・キャリアデザインサポート	キャリア学習チェック	・進路ロングホームルーム・KOMAME学習・卒業生との懇談会
意志決定能力	の過程での課題や葛藤に積極 的に取り組み克服する。	【選択能力】 様々な選択肢について比較検討したり、葛藤を 克服したりして、主体的に判断し、自らにふさわ しい選択・決定を行っていく能力	・選択の基準となる自分なりの価値観、職業観、勤労観を持つ。・多様な選択肢の中から、自己の意志と責任で当面の進路や学習を主体的に選択する。	・進路希望を実現するための諸条件や課題を理解し、実現 可能性について検討する。	・これまでの進路学習を生かし、教師保護者者と相談しながら、自らの意思で進路選択ができる。・選択結果を受容し、決定に伴う責任を果たす。
		紀南高校における教科・領域 活動例	•次年度科目選択	・インターンシップ・次年度科目選択	·進路希望調査·進路相談·進路出願
		応するとともに、希望する進路の実現に向け、自 らの課題を設定してその解決に取り組む能力	・将来設計、進路希望の実現を目指して課題を設定し、その解決に取り組む。・自分を生かし役割を果たしていく上での様々な課題とその解決策について検討する。		・卒業後の様々な困難を克服するスキルや、新しい環境で の適応力を身につける。
		紀南高校における教科・領域 活動例	・キャリアアップセミナー「自己理解」・「職業観を育てる」外部講師セミナー	・インターンシップ	・防犯セミナー・地元サークル講座と一人暮らしセミナー・ア フターフォローガイダンス・働くための基礎知識講座・「KOM AME」学習・各種講話、講演